

北のビーナスタイムズ

令和5年

4
月号

No.113

2023年1月25日（水）、友好都市である徳島県那賀町から鷺敷中学校2年生19名が音別町を訪れ、3年ぶりに音別中学校との親善冬季交流会が実施されました。

初日は、音別町の郷土芸能である落まつり音頭の演舞や富貴紙を使った記念品の製作、スケート交流を行い、翌日は、阿寒ロイヤルバレイスキー場にて、スキー交流を行い、更に親睦を深めました。



卒園&卒業おめでとう！！

▼3月15日（水）音別中学校



▼3月16日（木）音別認定こども園



▼3月17日（金）音別小学校



有限会社カザワトレーディング 加澤 慶久様より 音別小、中学校へ災害用ライフジャケットが寄贈されました

3月9日（木）、音別中学校にて、有限会社カザワトレーディング（神戸市東灘区向洋町西6-2）加澤 慶久様より、北海道を通じて音別小学校（全校児童34名）、音別中学校（全校生徒19名）に対して、災害時に活用できるライフジャケット82着（子ども用60着、大人用22着）の寄贈されました。

本寄附は、東日本大震災において多数の児童・教職員が犠牲となった宮城県石巻市立大川小学校での出来事を教訓に小学校、中学校に活用してもらうため、この度、釧路市と石狩市へ寄附されることになりました。

ライフジャケットの贈呈にあたり、各校を代表して、音別小学校の「坂本 旭さん」、音別中学校の「清水 望叶さん」から「災害時に自分の身を守る大切さを改めて考えた」、「今回をきっかけに防災対策をしっかりと考えたい」など感謝の言葉を加澤さんへ述べておりました。

式典終了後には、音別小、中学校の皆さんでライフジャケットの試着を行い、着用方法や着心地を確かめておりました。

この度は、ご寄贈いただきありがとうございました。

問合せ先：地域振興課



▲音別小学校 坂本 旭さん



▲音別中学校 清水 望叶さん



▲前列右側 有限会社カザワトレーディング 加澤 慶久様



▲試着している様子

第4回音別地域協議会が開催されました

2月28日（火）、音別町行政センター会議室において、令和4年度第4回目の地域協議会が開催されました。

地域協議会では、令和5年度に予定されている音別地区の主な事業等について報告があり、委員からは、1次産業に対する意見などがありました。

また、事務局より令和5年度の地域協議会の日程報告がありました。

詳細につきましては、市HPをご確認ください。

問合せ先：地域振興課



▲2月28日（火）音別町行政センター3階会議室

新商品

富貴紙のし袋

3月13日(月)よりルート38音別館 おんぼーにて、富貴紙製品の新しい商品として「富貴紙のし袋」が販売されることになりました。

本製品は、富貴紙の規格外品(紙の一部のシワや、厚さが均等でなく原紙として販売できないもの)を有効活用したものであり、富貴紙の普及促進を目的としてJAくしろ丹頂女性部音別支部(成田洋子支部長)によって、一つ一つ丹精を込めて手作りされた製品になっております。

これから入学シーズンを迎えますので、ご祝儀袋にいかがでしょうか？



▲おんぼーとでの販売様子



のし袋(大) : 880円



のし袋(小) : 380円



地域おこし協力隊
ほんま しのぶの
日進月歩

地域おこし協力隊 本間 忍

49歳。釧路市出身。2020年10月1日から、音別地域の観光振興や地場産品を普及推進する地域おこし協力隊として着任。趣味は散歩で、1日1万歩を目標にしています。

1月25日から3日間、音別中学校と鷲敷中学校の交流会が行われました。

昨年はリモートでの開催となりましたが、今年は鷲敷中学校の生徒19名が来釧し、歓迎セレモニーの後、全員で踏まつり音頭を踊ったり、記念品製作、スケート体験、スキー体験など、音別地域でしかできない貴重な経験をすることができ、両校の生徒たちが楽しんで交流を深められた3日間となったようでした。

その中で、記念品製作は昨年に引き続き富貴紙ランタンキットの組み立てを体験していただきました。

私の不器用な説明にもかかわらず、みなさん無事に組み立て完了！完成後に体育館の照明が消されると、「キレイ〜！」と歓声上がり、みなさんに喜んでいただけたようでした。

交流会の思い出のひとつに貢献させていただけたことを嬉しく思うとともに、今後もこの交流会が続いていくことを願います。

両校のみなさま、ありがとうございました！



▲1月25日(水)音別中学校





「ほほえみ会」に参加してみませんか？

ほほえみ会は、音別地区にお住いの65歳以上の方で要支援1・2の認定を受けている方や、基本チェックリストで運動機能や口腔機能、物忘れの進行予防が必要と判断された方が対象の「短期集中予防サービス」です。3か月間程度を1コースとし、参加者の方の身体機能に合わせた内容で実施いたします。

開催時期：①6～8月 ②10～12月（1週間に1回程度）

時間：10時30分～12時00分

（プログラムの内容により12時30分まで実施の場合あり）

場所：音別町福祉保健センター「ほほえみ」※バス送迎あり

定員：最大8名（実施する内容により変動いたします）

内容：筋力トレーニングや脳活性化トレーニング、口腔体操など参加者の方の身体機能に合わせた内容となります。

利用料：1回につき100円

※消毒や換気等新型コロナウイルス感染症予防に留意しながら実施いたします。感染症の流行状況により中止となる場合があります。

～ほほえみ会の特徴～

理学療法士など専門職からのアドバイスが受けられます。

教室終了後も継続して介護予防に取り組めるようサポートします。



【参加を希望される方】

保健福祉課（9-5252）へご連絡ください。

事前に参加対象となるかを確認するため、身体や生活の状況をお聞きします。

□問合せ先

保健福祉課（福祉保健センターほほえみ内）☎01547-9-5252

発行日

2023.4.1

編集・発行

釧路市音別町行政センター

地域振興課 地域振興担当

ogchi-chiiki@city.kushiro.lg.jp

〒088-0192

釧路市音別町中園1丁目134番地

TEL 01547-6-2231

FAX 01547-6-2434

ホームページ

<http://www.city.kushiro.lg.jp/>

音別地域の人口(令和5年2月末現在)			
世帯数	942世帯	対前年同月比	-10
人口	1,571人	対前年同月比	-38
男	767人	対前年同月比	-21
女	804人	対前年同月比	-17

音別町行政センター
Facebook
こちらから→



あとながき・・・

地域振興課の坂本です！

今日は、約10年ぶりにお引越しました！

本当は、昨年の4月に家を建てたかったのですが、色々あって断念・・・

ただ、以前の賃貸が約10年近く住んでいたため、気分転換にお引越しました。

お引越は、業者さんをお願いする予定でしたが、年間でも1、2を争う繁忙期で、料金が割高だったことから嫁と2人でお引越は頑張りました。笑

部屋は、1LDKから2LDKに、お風呂も1坪なので、今のところ広々快適に過ごせてます！

また、今回のお引越に合わせて、家電も1人暮らし用ばかりだったので、家電も総入れ替えし、なお快適に！

一つ難点があるとすれば、このご時世にメイン暖房がエアコン・・・電気代がどうなることや・・・

引越し資金も結構使ってしまったので、これからは節約しようと思います・・・